臨時教育研究審議会

議事概要

開催日：平成 22 年 7 月 7 日（水）

場 所：本部棟 3 階大会議室

出席者：加藤祐三学長、高田理孝副学長、福田誠治副学長、椎廣行事務局長、樋渡登学長補佐
大平栄子学長補、鈴木武晴学長補佐、阿毛久芳研究科委員長、鶴田清司初等教育学科長
新保祐司国文学科長、儀部直樹英文学科長、前田昭彦社会学科長、大辻千恵子比較文化学科長
杉本光司地域交流研究センター長、浜谷エロイ外国語教育センター長、重原達也学生課長

欠席者：田中一利理事、相川泰総務課長

■挨拶

加藤学長よりあいさつ

議 事

1. カルフォルニア大学との学術協定更新について

○英文学科教授より説明

- ・改訂案として、カルフォルニア大学の要求を受け入れる形で秋期プログラム 30 人の受け入れを提案し、都留文科大学側としては春期の受け入れプログラムも提案

審議の結果、提案通り承認

2. 教員の昇任人事について

○担当委員より社会学科講師の准教授への昇任について説明

*7/14 の臨時教育研究審議会にて委員構成を決定、7/28 の教育研究審議会にて提案

*各教員選考委員会委員について担当委員より

3. 都留文科大学 3 ポリシーについて

○担当委員より説明

- ・説明をしようとするほど文章が長くなってしまっているので、そのことを踏まえた上で高校生が読むことも考慮しワンフレーズくらいで各学科長には考えて欲しい
- ・現在出ているものをベースに他学科のものを見て検討していつてはどうか

審議の結果、7 月中か 8 月に再審議

4. 新プロジェクトの立ち上げについて

○担当委員より説明、審議の結果、提案通り承認

- ・当面は、副学長、初等教育学科長、教員養成プログラム委員長、教職の専門家の教員でプロジェクトを進める

5. 人事関係決定の手続き等について

○担当委員より説明

・専任採用人事に関して、合同ヒアリングと意見交換の場を設ける
審議の結果、継続審議となり次回の教育研究審議会にて再審議

6. 非常勤講師の採用人事に関する内規の様式変更について

○担当委員より説明

今回は審議見送り、次回の教育研究審議会にて審議

7. その他

○担当委員より専任教員選考委員会の委員について

報 告

1. 平成 22 年度卒業論文担当教員（非常勤講師）について

○担当委員より報告